

春のように温かい日と、雪が舞う寒い日とあり、体がなかなか追いつかない1月でした。

昨年の12月にインフルエンザが流行しましたが、1月は比較的インフルエンザが落ち着いていたように思います。ですが、新型コロナウイルス感染症も少しずつ増えていたり、中国では、ヒトメタニューモウイルス感染症（RSウイルス感染症と似た症状）が流行しており、春節の移動時期持ち込みからの日本での流行が懸念されています。まだまだ空気が乾燥するこの季節。スプレーミストなどで室内の加湿をすることも効果的です。

生活リズムを整え、風邪対策も続けていきましょう。

予防接種は順調に進められていますか

子どもの感染症は予防が第一です

乳幼児期には免疫（病気に対する抵抗力）が未発達なため、さまざまな感染症にかかります。そして感染していくことで免疫をつけながら成長していくのです。でも、子どもがかかりやすい感染症は、かぜのように軽いものだけではありません。中には、確実な治療法がなくて、深刻な合併症や後遺症をおこしたり、命を落としたりする危険がある病気もあります。そうした感染症は、かからないようにまず予防することが大切です。ワクチンこそ、もっとも安全な予防方法です。

感染症を予防するのに、安全で確実性の高い方法が、ワクチンの接種です。ワクチンは、病気を防ぐために必要な免疫を安全につける方法です。ワクチンを接種することで、子どもたちを病気から守ることができます。

せっかくワクチンというすぐれた予防法があるのに、使わないのはとてももったいないことです。大切なわが子を守るためにも、ワクチンのメリットを最大限にいかしましょう。

スケジュールについて添付しますので、かかりつけ医にご相談ください。

子どものかかりやすい、主な感染症
～VPDとVPDでないもの～



お知らせ

☆ 新型コロナウイルス感染症やインフルエンザともに、**症状が出てすぐの検査の場合は、陰性となる**ことがあるようです。症状が続くようなら、翌日以降の再受診や再検査についてかかりつけ医にご相談ください。

☆ 2/13(木)～2/20(水)まですみれ組・れんげ組・さくら組のお子さまに3回目のダウンメディアチャレンジをしようと思います。その期間に体調が思わしくなかった場合は後日のチャレンジでも結構ですので、無理のない範囲でチャレンジしてみてください。

